

予算特別委員会の主な質疑

自民党・市民クラブ

福祉医療制度の所得制限の撤廃を！

問 重度心身障害者医療費補助の所得制限を廃止すべきだと思いませんか？

答 福祉的配慮が必要な家庭を補助対象とするための所得制限により、制度趣旨を踏まえた適切な対応をしてきている。

問 広島駅周辺の道路事情

答 愛宕踏切までペDESTリアンデッキの工事を進めているが、今後の計画は？

答 ペDESTリアンデッキや球場に至る歩道の整備は、関係者と協議を進め、平成30年代半ばの完成を目指している。

問 急傾斜地整備復旧資金融資事業

答 今回改善された融資制度のPRについてどのように考えているのか。

答 リーフレットを区役所等に配置するとともに、本市のホームページや広報紙に掲載し、利用促進を図る。

問 土砂災害ハザードマップの作成

答 土砂災害警戒区域等指定後に市が作成する土砂災害ハザードマップの進捗状況は。

答 本市域の112小学校区のうち、これまでに県が指定した72校区で作成済で進捗率は64%である。

問 中央市場の建替え

答 民間活力導入可能性調査で、民間業者にヒアリングをした結果は。

答 事業計画等への関心が多数あったほか、施設計画等の明確化を求める等の意見もあった。

問 SDGsの促進

答 国が選定するSDGs未来都市をめざし、企業等への参画を促すべき。

答 SDGsを踏まえた施策に取り組み、企業等に周知、啓発を図りつつ、SDGs未来都市の申請を検討したい。

問 受動喫煙防止の徹底を！

答 法の趣旨に則り、行政機関に適切な喫煙スペースを設けてはどうか。

答 厚生労働省令の内容や職員の健康等を調査審議する庁内衛生委員会等の意見を踏まえつつ、対応を検討したい。



自民党・保守クラブ

通学時の安全

問 通学時の安全については、通学距離規定も必要だが、安全第一で考えないのか？

答 通学時の安全確保は重要な課題であり、各地域の通学実態に合わせ、考えられる方策を今後検討していきたい。

問 ワクチン再接種を公費助成で！

答 ワクチン再接種費用助成への国の検討状況、及び市独自の助成の考えは。

答 国の審議会で定期接種化を含めた予防接種法の見直しを検討中であり、本市としては、引き続き国に対し定期接種に位置付けるよう要望していきたい。

問 復興まちづくりプランの作成

答 被災地の復興まちづくりプランを作成したいという思いにどう取り組むか。

答 復旧工事の計画案を地元で提示し、地域のご意見を伺った上で取り組む。

問 早期の災害復旧を

答 三篠川の早急の整備を、県に強く申し入れするべきだと思いませんか？

答 今後とも、国、県、市がより緊密に連携し、市民の安全のために全力を傾注して取り組んでいきたい。

問 より魅力ある森林公園に

答 災害からの復旧は、より魅力のある施設へと改良を加えながらできないか。

答 今後、より一層、魅力的な施設となるよう、緑化センターと連携しながら、種々検討していく。

問 サッカースタジアム建設へ向けて

答 市民や関係者の意見を反映させる組織を設立していただきたいが如何か？

答 基本計画の策定に向け、市民、関係者からの意見を反映させる手法等について、検討していきたい。



公明党

学校施設の空調設備の整備

問 普通教室への空調設備の整備の取り組み経緯と計画の推進状況はどうか？

答 夏の暑さ対策として、平成21年度から取り組み、整備はほぼ完了。2月補正予算で一部の余裕教室に整備し、一層の環境改善を図る。

問 危険なブロック塀の撤去補助事業について

答 民間ブロック塀の撤去補助事業について、どのように周知しているのか。

答 市HP等への掲載、区役所等への案内チラシの備え付け、教育委員会から学校関係者への広報等を行っている。

問 その他プラごみの分別

答 その他プラごみは収集して焼却するが、可燃ごみと分別する理由は？

答 建設時期の古い南工場での他プラを焼却する場合の安全稼働が確認できず、全体的な対応ができないため。

問 ごみ処理施設の市民対応

答 市民からの苦情への対応が悪かったことについて今後どのように対応するのか。

答 接遇等に関する職員研修を継続して行い、来場された市民への適切な対応に努める。



高速5号線工事中断の解明を

問 シールド工法の機器がなぜ故障したのか、修繕費はどうか。

答 マシン損傷の補修費については、JVによる調査・原因究明の結果を踏まえて、契約に照らして負担が決まることになる。

問 避難所の危機管理

答 指定緊急避難場所である瀬野福祉センターの機能を充実させよ。

答 夜間における開設体制の確保など指定緊急避難場所の開設・運営が円滑に行えるよう機能の充実を図る。



市民連合

教職員の超過勤務縮減

問 調査項目・報告の削減について、具体的にどのように取り組んでいくか。

答 新たにチェックリストを作成して精査しており、見直した内容が学校に伝わるよう工夫していきたい。

問 アストラム延伸JR西広島へ

答 住民説明会はいつ頃か、また、己斐側のトンネル坑口はどのあたりになるのか？

答 ルート案の説明会を来年度早々から実施する。また、トンネル坑口は、己斐上第5公園の北西方面の斜面に設ける。

問 広島創生クラブ

答 天降りや談合の撲滅

問 条例において、天下りを禁止し、談合防止対策もすべきではないか。

答 職員の再就職そのものは、職業選択の自由があることから禁止できない。再就職した職員による働きかけ及び談合は法令で禁止されている。



日本共産党

35人学級を中2中3まで拡大を

問 いじめ問題の根本的な解決に、35人学級の拡大をすべきと思うがどうか。

答 いじめ問題解決に向け、教育相談・支援主任の配置等、学校の体制強化を図る。35人学級拡大は、国の動向等を見据え適切に対応する。

問 こども医療費補助の拡充を

答 市民から拡充を求められているのに、新年度予算を削減したのはなぜか。

答 平成29年度決算額を積算に反映し、決算時に多くの不用額が生じたという、適切な予算規模としたものである。

問 大型事業で市税収入は増えない

答 膨大な資金をつぎこんで大型事業をやったが市税収入は増えたか。

答 大規模プロジェクトの推進は、税源のかん養に資するものであり、税収を下支えしているものと認識している。



広島創生クラブ

問 天降りや談合の撲滅

答 条例において、天下りを禁止し、談合防止対策もすべきではないか。

答 職員の再就職そのものは、職業選択の自由があることから禁止できない。再就職した職員による働きかけ及び談合は法令で禁止されている。



議長を除く全議員で構成される予算特別委員会（若林新三委員長、安達千代美・桑田恭子・森本健治・森島秀治各副委員長）において、延べ56人の委員が、平成31年度関係議案44件、平成30年度関係議案18件について活発な質疑を行い、慎重に審査を重ねました。その審査における主な質疑と答弁を掲載します。